

評価シート

制震	部位	壁	分類	通風・採光型	有効期限	2028年3月31日	評価番号	W-027
評価技術名称 木造軸組補強工法「ガルコン」制震工法					連絡先 イケヤ工業株式会社 http://www.ikeya-k.jp 〒 434-0044 静岡県浜松市浜北区内野 2311 番地 電話 053-287-2911 Fax 053-584-5156			
概要	技術概要 木造在来軸組構法および伝統的構法による既存住宅に対して、ガルコン(3枚の鋼板に2枚の粘弾性体を挟み込んで構成された金具)を柱および横架材の仕口部に設置することで耐震性を向上させる工法。							
	技術の特徴 ・ 鋼板ののめっき塗装・粘弾体の耐酸性試験により60年以上の耐久性を確保。 ・ 指定ビスのみで柱と梁の仕口に取付けるため、施工性が容易。					コスト サンプル構面 — 設計見積り例 —		
	公的機関による技術評価・性能証明 機関名 (一財)日本建築防災協会 評価番号 DPA-住技-32(欠番) 評価書の有効期限 平成26年4月14日(有効期限終了)					実験実施機関 豊田工業高等専門学校 山田研究室 その他 ・財団法人 建材試験センター ・独立行政法人 建築研究所		
仕様	適用範囲 構法 木造在来軸組工法、伝統的構法 規模 3階建て以下・延床面積500㎡以下 基礎、地盤 適用部位 筋交いのない壁・開口部 その他				写真・図 L型 			
	主要構成部材の仕様 105mm 角の柱(木造在来軸組構法) 140mm 角以上の柱(伝統的構法)				施工例 			
	耐震補強性能 壁基準耐力 (L型) 壁基準耐力 0.26kN/個 壁基準剛性 12.8kN/rad./個							
	設計方法 ①柱接合部による低減 取付け部分が健全であること ②劣化による低減 取付け部分が健全であること							
	施工者指定 株式会社ガルコン又は株式会社エコア総合設計が開催する設計施工技術講習会の受講者							
	その他 精密診断法Ⅰによる評価が可能							